

※一部非公開

令和5年度入学試験問題（学校選抜型推薦Ⅱ）

## 小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース  
学校教育専攻

沖縄県内地域指定推薦

一般推薦

共通問題

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。

**非公開**

非公開

非公開

# 非公開

(三浦つとむ, 『1 たす 1 は 2 にならない』, 明石書店, 2006 年,  
94~104 ページ, 抜粋・一部改変)

- 問 1 筆者が述べたいことを, 「抽象」「捨象」「現実」という言葉をすべて用いて, 150 字以上, 200 字以内で説明しなさい。
- 問 2 言葉や計算, 科学的知識といった抽象の産物を小学校で教える上で重要なことは何か。あなたの考えを 1,000 字以上, 1,200 字以内で論じなさい。

## 令和5年度入学試験問題（学校選抜型推薦Ⅱ）

# 小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース  
学校教育専攻

沖縄県内地域指定推薦

共通問題

一般推薦

### 出題の意図

教育学部では、アドミッション・ポリシーに基づき、(1) 教員として主体性をもち、子ども及び社会と関わっていきいたい人、(2) 教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人、(3) 高等学校での基礎学力を身に付け、思考力・判断力・表現力をもつ人、(4) 沖縄の歴史的・環境的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人材を求めている。

本出題文は、言葉や計算や科学的知識が抽象の産物であり、私たちの生活に役立つものだが、現実の物事のありかたとつき合わせて具体的に考えることが重要であるということを指摘した文章である。

問1は、上に記した出題文の趣旨をきちんと把握できているかを問う。

問2は、出題文の趣旨を踏まえて、小学校教育において言葉や計算や科学的知識を教える際に気をつけるべき点を問うことで、具体的な教育場面をイメージできるかを評価する。

これらの問いを通じ、学校教育専攻のアドミッション・ポリシーを踏まえて、(1) 教育や子どもに対する知識・理解、(2) 小学校教員として必要な思考力・判断力・表現力、(3) 小学校教育に対する意欲・関心をみる。